

大瀬戸地区小中高連絡協議会

平成 29 年度に発足したこの会も 4 年目となりました。

大瀬戸地区の大瀬戸小学校、雪浦小学校、大瀬戸中学校、西彼杵高等学校が『校種を超えて、一緒に子どもたちの成長を育てよう』ということを目指して発足した会です。

昨年度まで講演会と校内研修をそれぞれ 1 回開催していましたが、今年度はコロナ禍の影響で校内研修のみ開催しました。



校内研修『校種を超えた連携・・・地域の子どものために』

この研修会は『校種を超えた連携・・・地域の子どものために』をテーマに大瀬戸地区に学ぶ児童生徒のより良い成長のために、問題点や課題、連携のあり方等について討議を行うものです。その参加メンバーは、小・中・高の教職員、PTA 会長・副会長です。

これまで校内研修は年度末の 2 月に開催していたが、前年度に「校内研修を早い時期に開催し、その内容を学校での指導に役立てたい」との意見が多く出ていたため、令和 2 年度は 1 学期中の実施を計画しました。

コロナ禍の影響で開催自体が懸念されましたが総勢 5 7 名参加で、次の 3 密（密閉、密集、密接）対策を講じ、7 月 1 日（水）に開催しました。

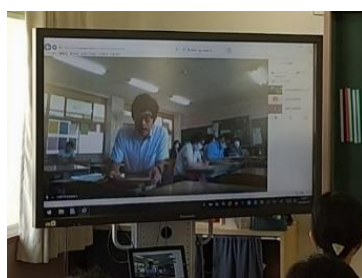
- ①一つの教室に 2～3 のグループとし、マスク着用と定期的な換気を実施する。
- ②冒頭の開催挨拶と最後のグループ別発表は、教室に備え付けたモニターを使いリモート会議ツール（Google meet）を活用し、会を進める。
- ③発表終了後は各教室ごとに解散する。各班ごとの記録用紙を回収する。

討議では、各テーマごとに 7 つの班に分かれに分かれ、それぞれの立場で、違う目線、違う形、そして新たな視点でいろんな方々の意見が飛び交いました。



グループ討議の様子

	討議の柱
1	学習指導 I（アクティブラーニング関係）
2	学習指導 II（支援関係）
3	地域との連携
4	生徒指導
5	部活動
6	働き方改革（心の健康・服務規律等）
7	心の教育（道徳・倫理）



Google meet による発表の様子

【討議内容抜粋】（メモとして記載）

- 学校では支え合う、教え合う仲間がいるのでできるが家庭ではできない。家庭環境をはじめ様々な差がある生徒をいかに学びに向かわせるか。
- 「使う」「使わない」よりも「つき合い方」「使わせ方」を学ばせていけるとよい。
- 早期（小中学年）から保護者を巻き込んだ取り組みが必要である。